


## 榎本 浩二

かしもと こうじ / Koji Kashimoto

<p>所属・役職</p>	<p>NEC ソリューションイノベータ株式会社デジタルヘルスケア・未来都市統括部 プロフェッショナル 合同会社なからいい 代表</p>	
<p>活動拠点</p>	<p>主に関東甲信越地域ですが、全国対応可能です。</p>	
<p>略歴</p>	<p>1992年 信州大学繊維学部卒業、同年日本電気株式会社入社          1992-2001年 カラー液晶ディスプレイ 材料研究・製品開発等に従事          2002-2013年 文部科学省科学技術(宇宙開発・スーパーコンピュータ等)領域営業          2014-2024年 自治体業務・防災系営業およびスマートシティ、DX 推進業務          2025-現在 NEC ソリューションイノベータ移籍後、データ利活用、データ連携基盤事業創造、スマートシティ推進事業、自治体 DX 事業業務          2022-現在 長野県上田市政策企画部 DX 推進課に非常勤勤務にてスマートシティ化推進計画策定支援、行政 DX 推進、生成 AI 活用支援、DX 人材成、EBPM 研修支援【内閣府デジタル専門人材派遣制度(2022-2024) 総務省副業型地域活性化企業人制度(2025~現在)】          2021-現在 合同会社なからいい起業 観光庁・看板商品創出事業に採択され、ワーケーションと営農経験のパイロット事業実施</p>	
<p>こんなことを支援できます</p>	<p>① <u>スマートシティ・地域 DX 推進</u>          ・スマートシティ構想の策定・推進に関する相談・支援          ・官民両方の経験を活かした地域デジタル化の実践的アドバイス          ・自治体 DX 推進計画のアドバイス・DX 全般の伴走支援</p> <p>② <u>オープンデータ・EBPM 活用</u>          ・自治体オープンデータの整備・公開・利活用推進の相談          ・データ活用事例や EBPM の取組みについての助言          ・EBPM に向けたデータ収集・分析手法の相談</p> <p>③ <u>産官学連携の推進</u>          ・産学官民連携による地域 DX 推進の企画・調整          ・地域創生・地域振興の企画支援と現場伴走          ・広域連携および大学・異業種のコーディネート</p> <p>④ <u>自治体 DX 推進・計画策定</u>          ・地域情報化計画・自治体 DX 推進計画の策定支援          ・自治体 DX 推進計画のアドバイス・DX 全般の伴走支援          ・DX 推進のための機運醸成、DX 等を導入するための意識改革研修</p>	

<b>自治体向け メッセージ</b>	スマートシティ、地域社会のDX推進に向けた各種の取り組み支援で実績を有しております。自治体の皆様とディスカッションしながら、よりよい方向に結実するよう地域に寄り添い貢献させていただきます。お気軽にご相談ください。
------------------------	--

<主な専門分野>※特に得意とする専門分野を3つまで掲載

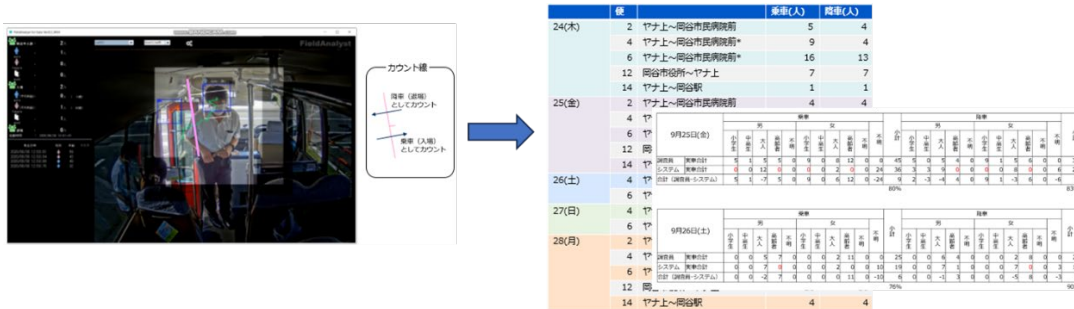
**ス** スマートシティ   **EB** EBPM   **他** その他

<地域情報化に関する実績>

- ・岡谷市・アーバンデザインセンター（UDC）信州：公共交通利便性向上PJ(2020)

岡谷市シルキーバスに顔認証カメラを設置し乗降者分析を実施。バス路線適正化のためバス利用客の性別・年齢、乗降バス停をデジタルで把握することで、今後の施策に資するデータ分析を実施。

<https://www.chunichi.co.jp/article/126542>  
<https://udcshinshu.jp/cat-support/267/>



- ・信州大学・信州ブレイブウォーリアーズ：スポーツ施設来場者増加PJ(2022-2023)

信州大学全額横断特別プログラム「ストラテジー・デザイン人材養成コース」の教育支援として、長野市ホワイトリングに顔認証カメラ設置し来場者分析を行い、ホスピタリティ向上、誘客施策提案を学生とともに実施

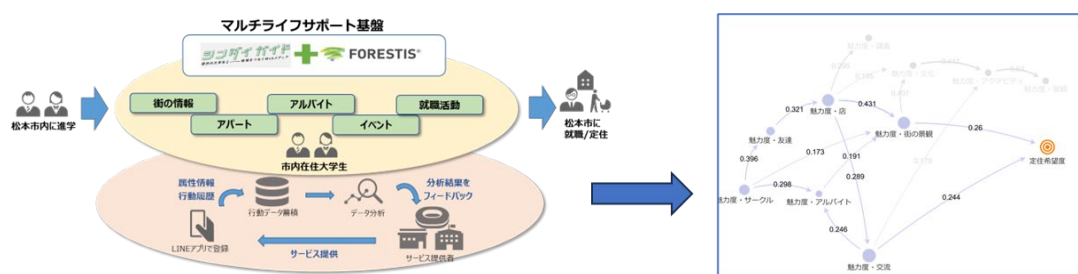
[https://www.nikkei.com/article/DGXZRSP647149\\_W3A100C2000000/](https://www.nikkei.com/article/DGXZRSP647149_W3A100C2000000/)



- ・松本市・信州大学：若者定住率向上施策(2023-2024)

大学生を対象に松本市定住のためのデジタルサービスを構築。定住の意思がある学生はどのような学生生活を送っているかを把握するためのアンケートをデジタルサービスから取得し、AIによる因果分析を実施。情報分析、行動把握などを行い、松本市へ報告。

[https://www.nikkei.com/article/DGXZRSP663965\\_R01C23A1000000/](https://www.nikkei.com/article/DGXZRSP663965_R01C23A1000000/)



- ・長野県上田市：スマートシティ化推進マネージャー(2022-現在)

上田市DX推進課に在席し、スマートシティ化推進計画策定支援、行政DX推進支援、生成AI活用支援、DX人材育成、EBPM研修支援等を実施。現在も継続中

<https://ameblo.jp/idem2007/entry-12751915540.html>